



Weekly

尾張旭 ロータリークラブ

・会長 古橋エツ子 ・幹事 森井 晴生 ・クラブ会報 桜井 雅博
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail : jimur@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org



本 日 第2183回 2016年1月29日(金) No. 2068

本日のプログラム Today's Program

卓話担当者当: 桜井 雅博君

点 鐘

卓話者: //

ロータリーソング 「我等の生業」

演 題: 「地域包括ケアシステムについて」

前 回 第2182回 2016年1月22日(金) 記 録

○齊 唱: 「それでこそロータリー」

出席者: 会員21名中17名出席 出席率80.95%
前々回補正出席率 1月8日分100%

会長あいさつ

古橋エツ子



1月22日は、尾張旭ロータリークラブの創立45周年の記念日です。例会日とぴったり同じ日になるとは、とても目出度いことと嬉しい思いです。

また、先週の職場例会をした稲葉保育園の園長先生から「子どもたちが、トトロ時計が時を告げると一斉に廊下にてきて一緒に歌いながら身体でリズムをとって楽しんでいきます」と連絡があり、ハト時計でなく歌が歌える時計を選んでくださった古橋職業奉仕委員長さんに感謝しています。

ところで、今週の始めに愛知県内の女性会長と地区副幹事の会合一といっても全員で5名の女子会をいたしました。牡丹しゃぶしゃぶ&スッポン料理など、自分では行けないようなお店で任期の半分以上が過ぎたことへの反省と

これからの半期のプランなど、情報交換もしながら話が弾みました。賑やかに話をする中で、共通していたのが「ロータリーって、楽しいね」や「会員増強では、ロータリークラブの品位を落としたりしたくないね」など、ワイワイとお喋りが続き楽しく過ごせました。次回は、女性の幹事さんも含めて開催し、5月の世界大会も盛り上げましょう！と約束してお開きとなりました。

幹事報告

- ・本日の会合: クラブ会報委員会
- ・次回の会合: なし
- ・例会変更のお知らせ: 掲示板をご覧ください。

ニコボックス

○本日は、卓話です、よろしくお願ひいたします。 高島 昇君

○高島さんの卓話を楽しみにしています。

古橋エツ子君、森井 晴生君

飯田 幸雄君、加藤 清久君、菊田 利昭君

桜井 雅博君、舟橋 龍秀君、古橋 裕志君

○先日の会合の残金です。 有志一同

○大寒の候、皆さま、お体大切に！

加藤 清久君

○お忙しの君

江尻 豪君

----- **平和と戦争予防／戦争解決月間** -----

	2月 5日(金)	2月13日(土)	2月19日(金)	2月26日(金)
例 会 予 定	卓話担当者: 小柳 和之君 卓話者: // 演題: 「 雑 話 」	12日(金) 振替 創立45周年記念式典 於名古屋東急ホテル	卓話担当者: 菊田 利昭君 卓話者: // 演題: 「 未 定 」	卓話担当者: 金森 俊輔君 卓話者: // 演題: 「小児科医35年を 振り返って」

卓 話

『建築材料の現状』

高島 昇



動画上映

最近とみに家族が何らかのアレルギーを持っていると聞きます。住宅展示場や新築の家で、鼻水や涙が出て驚くのは稀ではないようです。この症状は安らぎの住いであるはずの建物がシックハウス症候群の原因でもあります。シックハウスの場合、原因である住宅を離れば症状は消滅しますが、気付かず住み続けると化学物質が体内に蓄積し、化学物質過敏症に進行する可能性があります。化学物質過敏症は住いを離れても改善されず、わずかな化学物質にも反応し、むしろ外出できず通常の生活に多大な支障が出ることとなります。思わずして突然重い症状がでることが多いようです。

塗料や接着剤の材料を溶く有機溶剤は揮発性有機化合物と呼び、元素の組み合わせにより、無限に近い化学物質があります。特に、これらの揮発性有機化合物は新築後、20年以上にわたり揮発し続け、空気汚染をしています。他に家具はもとより、床ワックス、ジュウタン、カーテンと家庭用品からも化学物質が発生しています。

平成8年建設白書は米国の平均住宅寿命は44年、英国は75年で、日本はなんと26年と発表されました。ローンの支払い終了前に建物の寿命が切れることになっています。今35年へと手を打とうとしています。しかし、構造材木の集成柱・集成梁や内外装下地の合板、パーティクルボード、更には仕上げ材にも化学接着剤が使用されている建材で、建物のほとんどが構成されていて、化学接着剤の寿命が建材の生命と考えられ、しいては建物本体の寿命となります。

厚生労働省が定めているのがホルムアルデヒド、アセドアルデヒド、トルエン、キシレン、など13種類。国土交通省は接着剤や塗料に含まれるホルムアルデヒドと白蟻駆除剤のクロルピリホスの2種類を法規制しました。が、指針値以下又は段階的表示指定した17品目である建材以外のホルムアルデヒドを発生する恐れのある化学物質を使用した建材には規制がなく、告示対象外建材となっています。この様な建材はほぼ全ての建物に使用され法遵守の健康住宅として

建築されています。

化学物質過敏症を発症すると、初期症状として、指先や舌の先に痛みがあり、進行すると微熱、皮膚炎、頭痛、筋肉痛、関節痛、倦怠感、精神的不安定、不眠など、自立神経症状や中枢神経症状を中心に体の様々な部位に症状が出るようです。トルエン、ベンゼンなどベンゼン系の化学物質を吸うと、熱が出てしばらく脚が立てなくなったり、隣の家から窓の隙間を通して来るわずかな除草剤、芳香剤、スプレーなどの匂いで自律神経が圧迫され、人体の機能に麻痺が起こっている現実もあります。体内に入った化学物質が人体の飽和状態から許容量を超え、微量でも脳へ行くと考えられています。

日々増加し変化する症状に医療の早期対策を切に望むところです。また、このような状況に陥る前に、家族や住もうする人の健康と住いへの配慮は必然と思われれます。消費から価値ある物へ、自然に立ち還ることも考えるべきではないでしょうか。

職業奉仕とは

「職業奉仕とは、職業サービスを念頭に相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びを自分の喜びとしながら、職業人としてのより高い倫理の向上に努め、世の中に広めていくこと」

ー超入門 職業奉仕の入門よりー

創立45周年講演会

とき 2016年3月9日(水)

ところ 良福寺会館

第86回 花園大学公開講演会
尾張旭ロータリークラブ創立45周年
記念講演会のご案内*

日時 平成28年3月9日(水) 13時
開場 12時30分

場所 良福寺会館
名鉄瀬戸線印場駅北口徒歩2分

講師 玄侑宗久氏 (芥川賞作家)

演題 風流ここに至れり

後援 尾張旭市

玄侑宗久氏 略歴
1956年福島県三春町生まれ、
東京義塾大学文学部中国文学科
卒業。現在は福泉寺住職の傍に、
花園大学仏教学科および新潟薬科
大学応用生命科学部の客員教授、
福島県警鑑識、福島県立医科大学
経営審議委員など。2001年「中
原の花」で芥川賞受賞。
また2007年には藤澤桂子氏との
共著書「般若心経のいのちの対話」
で第68回文藝春秋読者賞、2011
年には東日本大震災の被災者を主
とした短編集「光の山」にて芸術選
奨本賞受賞。近著は「風流ここに
至れり」(幻戯書房)、「お寺からの
贈りもの」(大法輪)、「仙居 無法
の神」(日本文学研究)など。
公式サイト
http://genyu.sokyu.com

尾張旭ロータリークラブは東日本大震災以後宮城県黒川郡を主に
慰問活動をしています。福島県三春町にて仮設校舎で学んでいる
宮岡町の小中学校に平成26年から訪問しています。尾張旭市は東
日本大震災後三春町に行政支援をしています。その三春町在住で
ある芥川賞作家玄侑宗久氏をこのたびお招きしました。

共催
◆花園大学 花園大学同窓会 花園大学同窓会愛知県支部
◆尾張旭ロータリークラブ

【お問い合わせ】 尾張旭ロータリークラブ
TEL 0561-54-1263

文学部 文学科 日本文学科 言語文化学科 国際文化学科 国際教養学科	社会福祉学部 社会福祉学科 社会福祉学コース 福祉の専攻科 福祉の専攻科 福祉の専攻科 福祉の専攻科	文学部 文学科 日本文学科 言語文化学科 国際文化学科 国際教養学科	国際経営学部 国際経営学科 国際経営学コース 国際経営学コース 国際経営学コース 国際経営学コース
---	--	---	--

入場無料 入場整理券 (記念講演会)